

# Miele

ドイツのプレミアム家電ブランド Miele（ミーレ）  
『Series 120』キャンペーン第4弾  
**食器洗い機 G4920 SCi** が期間限定特別価格で登場



ミーレ・ジャパン株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：松原秀樹）は、Mieleドイツ本社創業120周年を記念し、年間を通したキャンペーンを実施しています。

洗練されたデザインと優れた機能性をもつドイツのプレミアム家電ブランド Miele(ミーレ)は、1899年7月1日にドイツで創業しました。「Immer Besser(常により良いものを)」の精神を掲げ、“人々のより豊かで快適な暮らしを目指す”ものづくりのため、技術開発への情熱とイノベーションを追求し続け、2019年7月に120周年を迎えました。

これを記念した『Series 120』第4弾キャンペーンでは、期間限定で「**食器洗い機 G4920 SCi ステンレス**」をキャンペーン価格にて販売致します。

#### <第4弾キャンペーン>

製品名：食器洗い機 G4920 SCi（ドア材取付専用）

カラー：ステンレス(操作パネル部)

キャンペーン期間：2019年11月1日(金)～2020年4月30日(木) ※在庫がなくなり次第終了

価格(税抜)：180,000円（税込198,000円）

※ビルトイン式、定格電圧：単相200V

※ドア材のご用意が必要な製品です

Mieleの人気製品ビルトイン式食器洗い機のベーシックモデル。  
お鍋やフライパンも入る大容量の60cm幅に納得の洗浄力、そしてエコ。  
日々の家事の負担を軽減しながら様々なライフスタイルに寄り添い、  
心豊かな暮らしを実現します。



※画像はイメージです。  
別途ドア材のご用意が必要となります。

#### キャンペーン詳細：

Mieleウェブサイト：<https://www.miele.co.jp/domestic/trade-promotions-304.html>

## ●ご存知ですか？共働き世帯の新・3種の神器●

今や、共働き世帯の『3種の神器』といえば、食器洗い機、洗濯乾燥機、ロボット掃除機と言われています。中でも食器洗い乾燥機の所有者の約半数が「時間に余裕が生まれた」と考えており、またMieleの食器洗い機の所有者の満足度は約70%と突出しています。

家事に時間的なゆとりを生み、食後のひと時を家族や自分の時間としてゆったり過ごすことのできる、食器洗い機は今やキッチンには欠かせない家電となっています。

## ●ビルトイン式が約80%●

狭小空間こそビルトインが効果的。キッチンカウンターにビルトインすることで空間に溶け込み、ドア材をキッチンの面材と合わせれば見た目も美しくすっきりします。洗い終わった食器の置き場も必要ないので作業スペースが広く使えて機能的。実は食器洗い機の市場では約80%\*がビルトイン式です。

Mieleの食器洗い機は様々なキッチンに調和する洗練されたデザイン。本キャンペーンモデルは、お客様のご希望のドア材を取り付けるタイプのため、キッチンに美しい統一感をもたらします。

\*富士経済「2019年版 住設建材マーケティング便覧」<2018年度見込、2019年度予測>



## ●大容量でお鍋やフライパンも楽々●

Mieleの食器洗い機は、使いやすいバスケットとカトラリートレイで、大きな食器や調理器具まで、しっかりと収容。下段のバスケットには最大で31cmの大皿やフライパン、鍋等が楽々収納でき、シンクでの手洗いの必要なく食器類と一緒に洗上げることができ、洗い物の手間をしっかりと省きます。

仕切りに沿ってセットできる、Mieleの代名詞、カトラリートレイは出し入れしやすく、重なりによる汚れ残りや傷を防ぎ、美しい洗い上がりを実現します。



## ●Mieleの歴史と英知を集結し追求した納得の洗浄力●

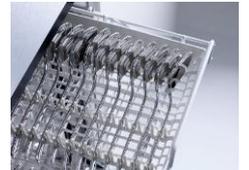
Dr Sinnerの法則にのっとり、Mieleの食器洗い機に備わった洗浄力に必要な4要素。しっかりと洗い上げながらも、ワイングラスなどのデリケートな食器も優しく洗上げるジェントルプログラムも搭載しています。

【機械】-少ない水で効果的な洗浄力を発揮する3段式スプレーアーム

【洗剤】-洗浄力と仕上がりの美しさを追求して自社開発した専用洗剤とリンスエイド（乾燥仕上げ剤）

【温度】-最適な水量・本洗い温度・時間を自動でコントロールするオートセンサー

【時間】-洗う対象によって最適な時間をコントロール  
-洗浄時間を短縮したいときのためのショート機能



## ●実は、手洗いよりもエコ！●

食器洗い機は大量の水を使うと思われがちですがそんなことはありません。

「手洗い」と「Mieleの食器洗い機」で比べてみると、水道使用量は、手洗い時149.8L \*1 に対し、G4920SCi ECOプログラム使用時9.9L \*2 と約15分の1です。

\*1 日本電機工業会自主基準による（食器84点/小物48点 つけ置き10L 含む）

\*2 同条件の食器量にて（食器84点/小物48点）



自分や家族との大切な時間をゆったりと過ごしなが、家事はMieleが丁寧に行います。多様化するライフスタイルの中で、毎日を自分らしく過ごしたい、すべての人々の豊かな暮らしを応援します。これからの生活に是非Mieleの食器洗い機を取り入れてみませんか。

## 商品概要

型式	G 4920SCi (ドア材取付専用) ステンレス
外形寸法	W598 x D570 x H805~870 mm
洗浄容量	14人分 (IEC規格) / 12人分 (JEMA規格) ※
洗浄プログラム	5種類 ECO / センサーウォッシュ / インテンシブ75°C / ノーマル55°C / ジェントル
プログラムオプション	1種類 (ショート)
省エネ性能	3段スプレーアーム交互噴射式 / サーモセーブ® (給湯接続)
乾燥方式	ターボサーミック乾燥
利便性	コンフォートクローズ / 残時間表示 / 24時間予約タイマー
安心・安全機能	水漏れ防止 / チャイルドセーフティー (ドアロック)
運転音	46 dB (IEC規格に基づく数値)
電源	単相200V / 50Hz/60Hz共用
定格消費電力	2.0 kW、15A専用回路
本体価格	180,000円 (税込198,000円)

### ※洗浄容量について

- ・IEC規格：国際電気標準会議 (International Electrotechnical Commission) が定める規格。  
ヨーロッパにおいては皿類を中心とした食器での国際基準となります
- ・JEMA規格：日本電機工業会、食器洗い乾燥機に関する自主基準に準じます。

## Miele について

Miele(ミーレ)は1899年に、「Immer Besser (常により良いものを)」の企業理念を掲げドイツで創業しました。創業者はカール・ミーレとラインハルト・ツィンカン。以来、両家のファミリーカンパニーとして発展を続け、現在約20,000名のグループ社員、約100カ国の販売拠点を有しています。製造工場は、ドイツ国内の主要8箇所を含め12箇所、非常に高い自製率や厳格な耐久テストで、高水準の品質を維持しています。

家庭用電化製品では、ランドリー機器、掃除機、食器洗い機、調理機器などビルトイン機器も多く取り揃え、豊かなライフスタイルを実現するブランドとして、世界中で選ばれています。業務用部門のMiele Professionalは、医療用・歯科用・ラボ用などの洗浄機や業務用ランドリー機器を取り扱い、世界中のプロフェッショナルの現場に貢献し続けています。

ミーレ・ジャパン株式会社は、アジア初の Miele の現地法人として、1992年に設立されました。Miele ドイツ本社 100%出資の子会社ならではの、次世代を見据えた長期的展望のもと、安定した製品供給と高い品質管理を行っています。